

# 歳からの オーケストラ コンサート



子供から  
大人まで  
楽しめる  
プログラム  
です

親子でいっしょに楽しめるコンサート  
0歳のお子様から



ベビーカールの  
置き場所  
ございます

授乳のスペース・  
おむつ替え  
をご用意しています

「アンパンマンのマーチ」  
ビゼー:「アルルの女」第2組曲から「メヌエット」  
ドヴォルザーク:スラブ舞曲集第1集から第1番  
J.S.バッハ:G線上のアリア  
チャイコフスキー:『くるみ割り人形』から  
“行進曲”“あし笛の踊り”  
“トレパック”“花のワルツ”  
「鉄腕アトム」  
ほか

2025  
**10/13** 月祝

公演は各50分  
①11:00(開場) 11:30(開演)  
12:20(終演予定)  
②14:00(開場) 14:30(開演)  
15:20(終演予定)

ザ・ヒロサワ・シティ会館  
大ホール

■チケット料金(税込)  
全席指定 大人:2500円 子ども:1000円(3歳~高校生まで)  
0歳から入場可。お子さまが保護者の膝上で鑑賞の場合、保護者1名につきお子さま1名まで無料(2歳までのお子さまでも座席が必要な場合は子ども券をお求めください)。  
■チケットのお求め **発売日 2025年6月7日(土) 友の会:6月1日(日)**  
ザ・ヒロサワ・シティ会館 029-241-1166 (平日、土日祝日9:00~17:00)  
<https://www.ibarakiken-bunkacenter.com/>  
〒310-0851 茨城県水戸市千波町東久保697  
日本アーティストチケットセンター 03-5305-4545  
●チケットぴあ(Pコード:299-752) <https://t.pia.jp/>  
●イープラス <https://eplus.jp>  
●ローソンチケット(Lコード:35860) <https://l-tike.com>

主催:県民文化センター運営共同事業体(ザ・ヒロサワ・シティ会館指定管理者)  
公益財団法人 日本交響楽振興財団  
お問合せ:ザ・ヒロサワ・シティ会館 ☎029-241-1166 <https://www.ibarakiken-bunkacenter.com/>  
協賛: **KUMON**



# —— 子どもから大人まで楽しめるプログラム ——

- ♪ アンパンマンのマーチ
- ♪ ビゼー:「アルルの女」第2組曲から“メヌエット”“ファランドール”
- ♪ ドヴォルザーク:スラブ舞曲集第1集から第1番
- ♪ J.S.バッハ:G線上のアリア
- ♪ アンダーソン:  
シンコペイテッド・クロック/プリंक・プランク・プルンク
- ♪ チャイコフスキー:  
バレエ組曲「くるみ割り人形」から“行進曲”  
“あし笛の踊り”“トレパック”“花のワルツ”
- ♪ 鉄腕アトム



※曲目は都合により変更になる場合がございます。  
ご了承ください。



## 東京21世紀管弦楽団

2019年に設立。浮ヶ谷孝夫(ブランデンブルグ国立管弦楽団フランクフルト首席客演指揮者)を音楽監督に迎え、定期演奏会では、ベートーヴェン、ブラームス、ブルックナー、シューベルトといった重厚なドイツ音楽で圧倒的な成功を収めている。クラシック音楽を広く普及させる定期公演、自主公演は東京国際フォーラムホールC、東京芸術劇場を拠点とし、紀尾井ホール、サントリーホール、東京オペラシティコンサートホールなど都内の主要なホールで活動をしている。2019年オスカー新人賞を受賞したテノールのステファン・ポップ、オペラ界のビッグスター、ファン・ディエゴ・フロレス、ヴィットリオ・グリゴロとの共演。2021年、オペラシティにて行われたベートーヴェン「第九」は、満席の聴衆を魅了し大成功を収めた。2022年6月、第18回ショパン国際コンクール第3位入賞のマルティン・ガルシア・ガルシアとの協奏曲のタベ、同年8月東京国際フォーラムホールAでのミュージカル「ラ・ラ・ランド」6回公演、11月オーチャードホールで「BBC PROMS」に出演し好評を博した。12月東京芸術劇場にて「第九」公演は多くの聴衆から高く評価された。2023年1月「ホセ・カレーラス&ブラシド・ドミンゴ」コンサートに出演し好評を博すなど、その活動の場を広げている。

## 宮松重紀 (指揮)

横浜生まれ。横浜国立大学を卒業後、東京藝術大学指揮科を首席にて卒業。指揮を山田一雄、遠藤雅古の各氏に師事。イタリアのギジアーナ音楽院では、ロジェストヴェンスキーに師事。東京二期会等のオペラ公演において、小澤征爾、チョン・ミョンフン、大野和士らの下で公演に参加、2008年にはミラノ・スカラ座にて研修し、現地での公演にも参加し研鑽を積む。これまでに、東京フィルハーモニー交響楽団・東京交響楽団・東京シティフィルハーモニック管弦楽団・神奈川フィルハーモニー管弦楽団・仙台フィルハーモニー管弦楽団をはじめ、国内主要オーケストラでの公演や、新国立劇場をはじめ全国各地でオペラ公演でも指揮し好評を博す。また、東京オペラシンガーズとの関係も大変深く、ウイーン・フィルハーモニー来日公演(小澤征爾指揮)、サンクトペテルブルク・フィル(デミルカーノフ指揮)、シカゴ交響楽団(ムーティ指揮)、NHK交響楽団 東日本大震災チャリティ・コンサート《第九》(ズービン・メータ指揮)はじめ、国内での定期演奏会等に合唱指揮者として客演する。クラシック以外にも活動を広げており、エイベックスから東京フィルによるアニメ音楽のCDが発売されている。東京藝術大学大学院オペラ専攻講師、東京音楽大学指揮科講師を経て、現在、東邦音楽大学声楽科講師、横浜国立大学の講師として、後進の育成に情熱を注いでいる。

